

演習 I

担当者 狭間 恵三子

開講時期 通年 単 位 4

●講義の概要

文化による都市や地域の再生、文化による観光振興等をはじめ、公共政策・都市政策、地域活性化の事例を取り上げ、実証分析、ディスカッションを通じて、地域再生の可能性を受講者自らが探求することを目指す。

●講義の到達目標

研究テーマに関する文献や論文の検索、収集、整理、選別等、論文執筆に必要な基礎的研究力や研究倫理を身に着ける。

また現地調査の準備、実証分析の手法を学ぶとともに、発表、討論を通じて、自らの研究内容を深化させ、まとめる力を養う。

●講義計画

- 第1回 1年間の演習の概要
- 第2回 修士論文のテーマ探索、研究手法、進め方について
- 第3～9回 演習テーマに関する基本的文献の講読とディスカッション
- 第10回 受講生の関心の深いテーマの確認
- 第11～15回 受講生の関心の深いテーマに関する文献研究とディスカッション
- 第16回 研究テーマの策定に向けて
- 第17回 修士論文の組み立て・調査方法について
- 第18～30回 研究テーマに関する文献研究、事例研究とディスカッション

●成績評価基準と方法

・評価方法

発表・ディスカッション（50%）、レポート（50%）より評価します。

・成績評価基準

各自が関心と熱意を持って取組める研究テーマを発見し、そのテーマを追求できる適切な研究方法等を習得しているか。

自らの問題意識や意見を、自分の言葉できちんと説明し、また適切な文章にまとめることができるか。

他の人の意見を理解し、多様な視点からディスカッションができるか。

●テキスト又は参考文献

受講者と相談の上で選定する。参考文献は適宜、講義の中で提示する。

●受講上の留意点

都市政策や地域創生について自分が関心を持った事柄を自ら調べ、整理し、発表すること。他のメンバーのテーマにも関心を持ち、積極的に議論に参加してください。